

# 「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕 事 の 内 容	情報公開業務				
担当部署・課長名	文書	課	文書	係	課長名 下村 和郎

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。			施策番号	行 - 3	-
【施策名】 市民自治の向上			総合計画書 (ページ)	127	

予算名	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 2	文書費	事業 3	情報公開・個人情報保護事務費
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	------	----------------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市民	→	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 公開請求のあった行政文書の件数
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 市民が、東大和市の持っている行政情報を必要に応じて得ることができる。	→	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 審査請求の結果、決定内容が変更された文書件数/公開請求のあった行政文書の件数
	③ そのために何をしましたか。 行政文書の公開、行政情報の提供、会議の公開を推進する	→	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 行政文書の請求件数

2 指標の推移			単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
	対象指標	①の数値	件	620	185	197	/	/
	成果指標	②の数値	%	0	0	0	/	/
	目 標	②の目標値	%	0	0	0	0	0
	目標設定の考え方		迅速に的確な行政文書の情報公開事務を行う。					
活動指標	③の数値	件	28	21	40	/	/	

3 経費	事業費(実績)		円	45,000	0	45,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	45,000	0	45,000	
		特定財源	円	0	0	0	
	(うち受益者負担)		円	0	0	0	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.5	0.2	0.2	
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0	
職員人件費(再任用以外)		円	4,133,500	1,650,600	1,648,800		
職員人件費(再任用)		円	0	0	0		
事業費+人件費		円	4,178,500	1,650,600	1,693,800		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。	
	行政情報の公開を請求する市民の権利を保障するために、平成2年10月1日より「東大和市情報公開条例」を施行し、情報公開制度を立ち上げた。	
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。	
行政情報の提供については、平成24年度から市役所庁舎内に市政情報コーナーを設置し更なる充実に努めている。		

